講演会型＋子育てサロン型（中学校）

学 校 名 等	中津川市立福岡中学校
実 施 日 時	平成２７年７月８日　１９時～２０時半
会　　場	福岡中学校
参 加 人 数	３５名
学習課題（分野）	『ネット利用のことを話題にして話そう』（情報モラル）
運営者の願い	福岡中学校では、『保護者同士の子育てのネットワークづくり』をねらいの一つとして家庭教育学級を開催しています。今回は社会問題をとり上げましたが、今後も様々な話題について、保護者間で相談し合える関係を築くことをねらいとした、子育てサロン型の家庭教育学級開催を予定し実践しています。

学　習　の　内　容

＜開会＞
・校長講話

＜講話：40 分＞
『ネット利用に関する家庭のルールづくりについて』
講師：酒井　統康（東濃教育事務所指導主事）

講話の様子

＜子育てサロン型交流：20 分＞
５～６人のグループで、意見交換。
（小グループだと質問や意見などがたくさん出ます。
グループ内で解決できない質問に講師さんが答えてくださり、活発な交流ができました。）

＜閉会＞

＜アンケートの感想より＞
○子どもより大人の方が分からないことが多い。子どもより全て知っておくというのは難しいが、子どもが困ったらすぐに相談できる親にならなければと思った。
○ゲームにはまってしまう気持ちは分かるので、やっぱりルール作りが大切だ。
○与えっぱなしはやめないといけない。親がみんなで情報を共有して、子どもをとりまく環境をよくしていく必要があると感じた。
○母親が買わないつもりでいたのに、父親が買い与えてしまった、という家もあるので、両親で研修会に参加して、子どものネット環境やトラブルなどの現状を知っていて欲しいと思う。

グループ交流の様子

グループで講師に質問する様子

＜その他開催した『子育てサロン型』家庭教育学級＞
○ 6 月 19 日…『宿泊研修について考えよう』
○ 7 月 7 日…『食育について考えよう』
○10 月 13 日…『高等学校のよさを知ろう』
○12 月 10 日…『子育てについて考えよう』（校長講話）＋バドミントン交流

保護者同士が直接会話をすることによって、お互いを知り仲良くなるという効果を最大限に活かした学級にされています。講話や体験活動に『子育てサロン』をプラスした家庭教育学級を、年間数回にわたり継続して開催されています。

交流を前提に、始めからグループ形態で講話を聞かれています。
交流に向けてしっかりと聞けること、また疑問が生まれた時にも小グループだと交流の際に聞きやすいことが利点です。グループ内で解決できなかった疑問は、講師がグループを回って答えてくれるので、疑問を残さず理解を深められる、保護者の学びに適した講話形態です。